

営農情報



第2号 平成31年4月25日
 月形町農業改良協会
 空知農業改良普及センター
 TEL:0126-23-2900
 FAX:0126-22-2838

新しい時代に向けて良いスタートをきりましょう！

～融雪期は昨年より遅れましたが、平年並みです～

平成31年度 融雪期

調査日	月形町			美唄市			普及センター本所平均		
	平年	H31	H30	平年	H31	H30	平年	H31	H30
融雪期	4月12日	4月12日	4月15日	4月6日	4月5日	4月1日	4月6日	4月6日	4月2日

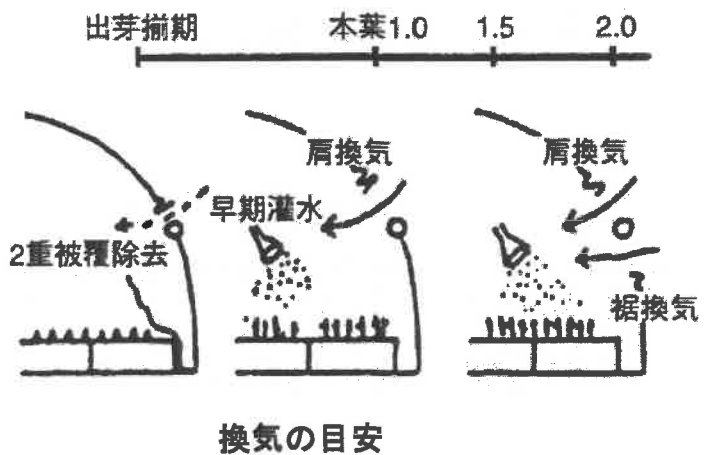
○ 出芽揃期以降は温度・湿度を控えめに

■ 温度は、今伸びている葉の先端で測ります。

■ 出芽が揃ったら、25℃を越えないように換気します。

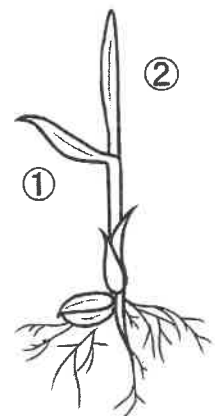
最低気温は 10℃以下にならないように管理します。

■ かん水の是非は、朝露の乗り方で判断します。かん水する場合は朝一度とし、日中は控えましょう。



○ 追肥時期の日安

- 中苗は1.5葉と2.5葉前後、成苗は原則追肥しません。
 - は種時に緩効性肥料を用いた場合も追肥の必要はありません。
 - タイミングは葉数でなく「かん水する日」に合わせましょう。
 - 追肥後は肥料ヤケを防ぐため、葉を水で洗い流します。
- 硫安を用いた場合は十分に灌水しましょう。



1.5葉の苗

○ 本葉3枚目が見える頃から籾の養分がなくなります

- 自分の根で養分吸収を始めた苗は極端な環境の変化に敏感です。
- 過湿・過乾燥、高温・低温、強い冷風に注意しましょう。
- 大事（高温・多湿）に管理する程、胚乳消尽期を早く迎えます。

～ できるだけ乾かしてから水田を耕しましょう ～

営農情報



第3号 令和1年5月7日
 月形町農業改良協会
 空知農業改良普及センター
 TEL:0126-23-2900
 FAX:0126-22-2838

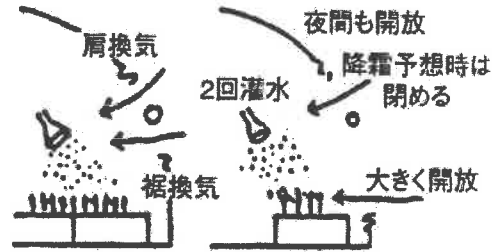
昨年の反省点は初期生育の向上です！

～ 早く活着して分けつする頑健苗に育てましょう ～

○ 寒さ対策は健苗で

- 早期異常出穂を防ぐため、2.5葉以降の温度は25℃を越えないようにしましょう。
- 移植前は低めの温度で管理し、移植後の寒さに耐える苗に仕上げましょう。
- 本田の準備が遅れるなど育苗期間が延びる場合は、苗の老化を防ぐため追肥とかん水を行いましょう。

本葉 2.0 2.5 3.0



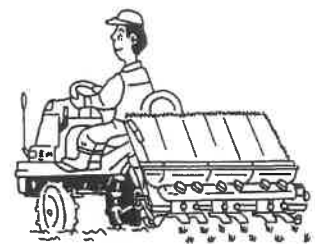
移植時苗素質の目標

換気の日安

	葉数			草丈	乾物重(苗100本)
	きらら397	ゆめぴりか	ななつぼし		
成苗	3.6～4.4葉以内	3.6～4.3葉以内	3.6～4.0葉以内	10～13cm	3.0～4.5g
中苗	3.1葉以上			10～12cm	2.0g以上

○ 移植開始の日安

- 移植後5日間の平均気温で判断します。
- 中苗は12.0℃以上、成苗は11.5℃以上が移植適気温です。
- 月形町の平年気象値では、5月20日に11.5℃、23日に12.0℃に達します。
- 活着が見込まれる場合は、早めに移植しましょう。



○ 栽植密度の検討

- 低タンパクを目指す水田は、株間を狭くして栽植密度を高めましょう。
- 成苗では23株/m²(株間13cm)、中苗では25株/m²(株間12cm)が目安です。
- 労力軽減を目指す場合は、株間を18～20cmと広くする疎植栽培があります。苗取や運搬、移植の労力少なくてすみませんが、タンパクはやや高くなる傾向です。
- 経営の目標に合わせた栽植密度を検討しましょう。

～間もなく移植作業開始です。安全・安心な機械操作に心がけましょう～